

広報

あつま

2013. DEC

12

No.736



①当田文化祭実行委員長、宮坂町長、渡部議長、兵頭教育長、佐藤教育委員長、あつまるくんによる「文化祭」開催セレモニーでのテープカット。



②毎年大人気の、押し花同好会の体験コーナー。来場者はカレンダーやフォトフレームなどに、思い思いに押し花を貼りつけていました。



③福祉センターでは、茶道会による茶席が設けられました。薄茶とお菓子が振る舞われ、家族で一緒にお点前を楽しむ姿も見られました。



④華道同好会と押し花同好会は、展示のほかに体験コーナーも行っていて、例年大好評！親子で楽しみながら作品を作っていました。



⑤福祉センターで行われた老人クラブによる作品展。素晴らしい作品が数多く展示され、作品を見ながら話に花が咲いていました。



⑥福祉センターロビーには、陶芸同好会による力作が展示されていました。厚真の土を使った作品もあり、多くの人が足を止めていました。



①福祉センター2階では図書フェスティバルを開催。輪投げや型抜きなどが行われ、子どもたちが真剣な表情で景品を狙っていました。

②青少年センターでは、「人形劇団ひよっこ」による人形劇が行われました。子どもたちは楽しいお話しに夢中になって見入っていました。

③福祉センター青年室では絵画展と写真展が行われ、素晴らしい作品がずらり。来場者は一つひとつじっくりと鑑賞していました。

④厚南会館1階和室では、寿楽会の方々による作品が展示され、刺繍やパッチワークなど手の込んだ見事な作品が数多くありました。

⑤厚南会館大集会室には、保育園や小中学校、一般、老人クラブなどの作品が多彩に展示され、とても見ごたえがありました。

⑥宮の森保育園の園児たちの作品。この他にも、園児たちがクラスごとに作ったかわいい作品がたくさん展示されていました。

文化の秋・各会場で1年間の成果を発表

11.3~4 町文化祭

町民の文化芸術活動の集大成「平成25年度厚真町文化祭」(主催／町・町教育委員会、主管／町文化協会)が11月3～4日の両日、総合福祉センター、総合ケアセンターゆくり、青少年センター、厚南会館の4会場で行われました。3日は、総合福祉センターで開催セレモニーが行われ、宮坂町長が「今年も、町民の皆さんの力作を展示していただいた。文化祭は、町の文化の深さを示す良い機会。教養を高めて、その成果を披露するのが文化祭。皆さんにはさらに高みを目指し、その努力を次の世代にも引き継いでいていただきたい」と出展者らにあいさつしました。その後、宮坂町長、渡部町議会議長、佐藤教育委員長、兵頭教育長、当田文化祭実行委員長、町公式キャラクターあつまるくんによるテープカットで文化祭が開幕しました。

各会場では、文化協会加盟団体をはじめ、保育園や小中学校、老人クラブ、一般などから出品された作品や各団体、個人による芸能が披露され、会場を訪れた人々は、数々の作品を鑑賞し、芸術の秋を満喫していました。

また、厚真地区の会場では町婦人団体協議会と厚真高校ボランティア部のバザーが、厚南会館では山口農園(宇隆)が出店し、来場者のおなかも満たしていました。



厚南会館会場



青少年センター会場



ゆくり会場



総合福祉センター会場

虫歯が1本もない 16人の子どもたちを表彰

11月15日、総合ケアセンターゆくりで「虫歯のない子どもの表彰式」が行われ、受賞者16人(50音順で掲載)のうち14人が出席し、子どもたち一人ひとりに近藤副町長から賞状と記念品が手渡されました。近藤副町長が「健康は私たちの生活で重要なものですが、特に歯の健康はとても大切です。これからも皆さんとともに健康づくりを進めていきましょう」と子どもたちに呼びかけていました。

今回の表彰は、平成21年4月2日から平成22年4月1日までに生まれた34人が対象で、今年度の歯科健診受診者から選ばれました。虫歯のない子の表彰は、今回で21回目となり、今年の16人を含めて今までに347人が受賞しています。



いしむら そうた
石村聡太くん
(朝日)



おおごし
大越りりちゃん
(新町)



おがた みゆ
尾形心優ちゃん
(朝日)



かいぬま ゆい
海沼柚衣ちゃん
(上厚真)



きしかわ みつき
蹴揚満月くん
(上厚真)



さいとう たくま
齊藤巧真くん
(共和)



さくらい みなみ
櫻井南実ちゃん
(表町)



はば ゆうしん
幅田雄心くん
(表町)



ふくだり りこ
福田莉子ちゃん
(本町)



ほり たかさく
堀田桜来くん
(本郷)



ま ひかる
真野光くん
(上厚真)



まるやま
丸山さくらちゃん
(表町)



みうらいつきゅう
三浦一久くん
(厚和)



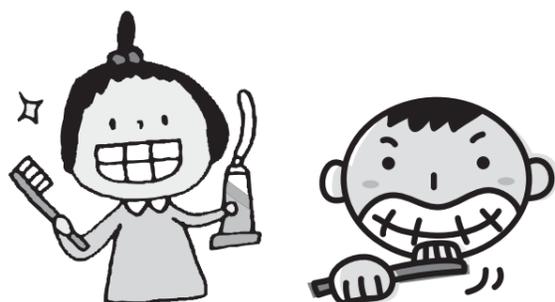
みかみ
三上あむちゃん
(上厚真)



みずの あや
水野彩ちゃん
(本郷)



みやもと しずせい
宮本晁征くん
(本郷)



厚真町表彰式

地域振興等に貢献された1団体11人を表彰

平成25年度厚真町表彰式が11月3日、総合福祉センターで行われ、町の発展や地域の振興に尽くされた1団体11人の方が表彰されました。宮坂町長から受賞者一人ひとりに表彰状と記念品が贈呈された後、受賞者を代表して、自治功労賞を受賞された岡部純さん(京町)から「この良き日に受賞の栄に浴したことを、受賞者全員喜ばしく感じています。これからも厚真の弥栄のために尽力してまいります」と謝辞が述べられ、参列者から温かい拍手が送られていました。

自治功労賞	自治貢献賞	産業貢献賞	善行賞
 岡部 純さん (京町・65) 5期19年余にわたり町議会議員として在任、この間3年余にわたり町監査委員を務め町政の発展に貢献。また町商工会長などを歴任され産業振興と地方自治の進展に尽力。	 保田政彰さん (錦町・70) 長年にわたり町消防団員として町民の生命財産の保護に尽力し地域社会の安全確保に貢献。また、町選挙管理委員会委員長などを歴任され、地方自治の進展に寄与。	 中村 清さん (朝日・78) 長年にわたり町の水稲奨励品種決定試験の圃場を提供され、120におよぶ試験品種の栽培に尽力。また、長きにわたり町の気象観測に協力され、農業振興に寄与。	 矢倉設子さん (上厚真・80) 長年にわたり町交通安全指導員として交通道徳の普及と高揚ならびに児童生徒の安全確保に尽力し、地域社会の安定に貢献。
善行賞	善行賞	善行賞	善行賞
 工藤芳一さん (表町・49) 長年にわたりサッカースポーツ少年団厚真FCキッカーズ指導員として、体育振興ならびに青少年の健全育成に貢献。	 豊松会さん 45年余の長きにわたり会員相互の親睦活動のほか健康づくりおよび社会奉仕活動などに取り組み、民生安定に寄与。(写真は会長 大坪頼幸さん)	 畑島武司さん (朝日・81) 地域文化振興助長の趣旨をもって由緒ある建物を寄付され、歴史文化の伝承と地域発展に寄与。	 株式会社丸博野沢組 代表取締役社長 野澤政博さん (新町) 交通安全運動助長の趣旨をもって関連資材を寄付され、児童生徒の安全確保と地域社会の安定に寄与。
善行賞	善行賞	善行賞	善行賞
 住拓工業株式会社 代表取締役社長 瀬尾 清さん (苫小牧市) 地域振興助長の趣旨をもって多額の金員を寄付され、児童福祉向上に寄与。	 苫小牧信用金庫 理事長 中屋 功さん (苫小牧市) 地域振興助長の趣旨をもって多額の金員を寄付され、社会基盤の整備など町勢発展に寄与。	 北海道石油共同備蓄株式会社 代表取締役社長 長崎 正さん (東京都) 地域振興助長の趣旨をもって一団の土地を寄付され、社会基盤の整備など町勢発展に寄与。(写真は北海道事業所 田村茂さん)	山崎新二さん (上厚真・53) 長年にわたり野球スポーツ少年団上厚真ベアーズ指導員として、体育振興ならびに青少年の健全育成に貢献。

都合により表彰式を欠席された方につきましては、氏名(年齢)・住所と功績のみを掲載しています。



日本年金機構や厚生労働省の職員を称する 不審な電話や訪問にご注意ください！

全国各地で、「日本年金機構」や「年金事務所」などの職員と称して、現金を搾取したり、銀行口座を聞くなど、不審な電話や訪問等があったというお問い合わせが寄せられています。

- 日本年金機構では、銀行口座番号や振込先などを電話で聞いたり、振り込みを指示することはありません。
- 日本年金機構では、手数料と称して現金をお預かりすることは行っていません。また、手続きを代行することはありません。
- 日本年金機構の職員は、必ず身分証明書を携帯しています。また、国民年金保険料をお預かりする場合は、必ず領収証書を発行します。



<ここがポイント！>

- ☆不審な電話や訪問があった場合は、できるだけ一人で対応せず、ご家族などにご相談ください。
- ☆「怪しいな」と感じたら、口座番号などの個人情報と話したり、現金を支払ったり、振り込みをせずに、年金事務所や警察にお問い合わせください。

振り込み詐欺や個人情報の搾取に注意し、明るい年末年始を迎えましょう！

平成26年4月から2年前納が始まります！ お申し込みは2月末日まで！

国民年金保険料の納付には、便利でお得な『前納制度』があります。平成26年4月振替分のお申し出は、平成26年2月末日までです。

平成25年度分	1年度分	
	保険料額	割引額
毎月納付書で現金納付	円 180,480	円 —
1年前納(現金納付)	円 177,280	円 3,200
1年前納(口座振替)	円 176,700	円 3,780

また、平成26年4月末の口座振替分より、割引額より大きな『2年前納』がご利用いただけます。お申し込み期限は、平成26年2月末日までとなっています。

2年前納について、詳しくはお気軽に役場町民福祉課町民生活グループへお問い合わせください。

国民年金についてのご相談・お問い合わせは、
役場町民福祉課町民生活グループ (☎26-7871)
日本年金機構苫小牧年金事務所 (☎0144-36-1165)

成人おめでとございます！ 20歳になるみなさんへ

○年金手帳は大切に保管を

国民年金や厚生年金に加入すると交付される年金手帳。自分自身の基礎年金番号などが記入されています。

年金手帳は、就職して厚生年金に加入するとき、退職して国民年金に加入するときなど、年金に関するほとんどの場面に提出を求められます。

勤務先が変わったり住所が変わっても、一生変わらず使用しますので、大切に保管してください。



国民年金

国民年金は、20歳以上の国民みんなが加入する大切な制度です。一人でも多くの方に国民年金について理解していただけるよう、年4回に分けて、しくみなどを紹介しています。

年末調整・確定申告まで大切に保管を

- ◆国民年金保険料は、**全額が社会保険料控除の対象**です。確定申告等をする場合は、今年1年間に納付した社会保険料控除証明書の添付が必要です。
- 社会保険料控除証明書は、今年1月から9月までに国民年金保険料を納めた方は11月中に、10月以降に納めた方は、来年2月に送付されます。(11月に送付された場合は、2月には送付されません)
- また、社会保険料控除証明書に記載されている月分以外の保険料を12月31日までに納付した場合、平成25年分として申告ができません。その際には、後から納付した保険料の領収証書も添付する必要があります。
- ◆ご家族の分の保険料も納めた方は**合算して申告**ができます。◆この場合は、ご家族分の社会保険料控除証明書や領収証書の添付が必要です。
- お問い合わせは：
控除証明書専用ダイヤル
☎0570・070・117へ
おかけください

老齢年金をお受け取りの方には

年金を受けている方には、1年間の年金の支払総額などを記載した「源泉徴収票」が来年1月下旬に送付されます。源泉徴収票は、年金以外に給与収入などがあり確定申告をするときや、源泉徴収の還付を受けられるときに添付する必要があります。

紛失した場合は再交付ができますので、年金事務所または「ねんきんダイヤル」(☎0570-05-1165)までお申し出ください。

なお、障害年金・遺族年金は課税の対象となりませんので、源泉徴収票の送付はありません。

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が送付されています

◆ 事務局からのお願い

家庭ごみの減量化を図るために、本年7月から「家庭ごみの有料化」を開始いたしました。組合では、有料化実施に伴う混乱が生じないようにガイドブックの配布、各種説明会の実施や旧ごみ袋の経過措置期間を設ける等を行ってまいりましたが、旧ごみ袋の経過措置期間終了となった直後には、旧ごみ袋でいっぱいとなったステーションがありました。現在は、旧ごみ袋で排出された「ルール違反ごみ」は、地域の方や町の巡回指導等により減少しつつあります。「ルール違反ごみ」は、回収されず残ったままとなりますので、自分たちのステーションをきれいに使用するためにも、適正なごみ袋の使用および分別にご協力をいただきますようお願いいたします。また、有料化と同時に開始した「紙類の資源収集」は、従来は焼却処分を行っていたものを、資源として活用することができます。ごみの減量化ならびにリサイクル推進のために、積極的に分別していただきますようお願いいたします。

財政状況

地方自治法の規定に基づいて、平成25年9月30日現在の安平・厚真行政事務組合会計の歳入・歳出、財産、地方債の状況についてお知らせします。

予算の執行状況 (平成25年9月30日現在) (単位:円)

歳入	予算現額	収入済額	収入率(%)	備考
分担金及び負担金	273,998,000	137,003,000	50.0	(予算現額内訳)安平町:180,275千円 厚真町:93,723千円
使用料及び手数料	28,548,000	6,656,563	23.3	ごみ処理手数料、大型ごみ処理券、有料指定ごみ袋売払い等
財産収入	3,417,000	3,494,173	102.3	アルミ・スチール缶、鉄くず等売払い等
繰入金	1,000	0	0.0	
繰越金	1,000	541,315	54,131.5	平成24年度繰越金
諸収入	1,817,000	2,956,393	162.7	旧ごみ袋売払い等
歳入合計	307,782,000	150,651,444	48.9	

歳出	予算現額	支出済額	執行率(%)	備考
議会費	164,000	57,775	35.2	組合議会経費
総務費	24,923,000	12,910,001	51.8	事務局職員人件費・事務費等、組合監査委員経費
衛生費	229,478,000	100,742,493	43.9	ごみ処理委託・処理場維持管理費、苫小牧市広域負担金等
公債費	52,217,000	25,451,921	48.7	施設整備のため国などからの借入金の償還
予備費	1,000,000	0	0.0	
歳出合計	307,782,000	139,162,190	45.2	

地方債の状況 (平成25年9月30日現在)

地方債とは、一定の基準を満たす事業の財源として、組合が国などから借り入れた長期的な借入金です。

区分	残高
一般廃棄物処理事業債 最終処分場適正閉鎖事業(H15~16)およびストックヤード施設整備事業(H21~22)の償還	107,323千円
道貸付金 ごみ搬出設備改造事業(H13)の償還	1,152千円
合計	108,475千円

組合財産状況 ※物品は、購入金額100万円以上を記載しています。

建物	2,264.12㎡	塵芥(じんかい)処理場
		洗車場汚水処理設備
		ストックヤード(キャノピー)
		有機物供給センター 保管庫
物品	車両 4台	公用車
		ホイールローダー
		油圧ショベル フォークリフト
基金	28,975千円	廃棄物処理施設整備基金

◆ お知らせ

■ 年末年始のごみ収集および自己搬入ごみの受け入れについて

- ・年末年始の休みは、12月31日(火)から1月3日(金)までの4日間です。この期間中は、ごみ収集および自己搬入ごみの受け入れは行いません。1月4日(土)から、通常どおり、ごみ収集および自己搬入ごみの受け入れを行います。

■ 旧ごみ袋(資源回収用は除く)を使用したステーション排出について

- ・旧ごみ袋を使用して排出されたごみは、回収を行いません。ほかの方に迷惑をかけないように自ら回収して、「有料指定ごみ袋」に入れ替えて排出してください。なお、「旧ごみ袋」と「有料指定ごみ袋」の見分け方は下記のとおりです。
- ・ルール違反の場合は、開封調査をし、個別指導する場合があります。



■ せん定枝の有料期間について

- ・せん定枝は11月をもって無料収集が終了しました。12月から来年3月までは、もやせるごみ袋(有料指定ごみ袋)を巻きつけてしぼり、火曜日に排出してください。(来年4月から11月の期間は無料となります。)

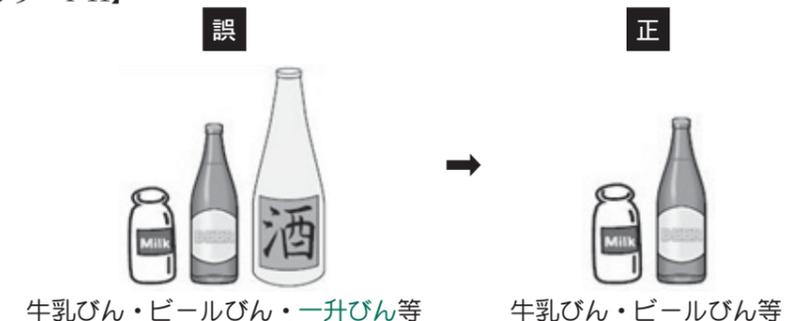
◆ 分別ガイドブックの記載について

- 分別ガイドブックP30、P36、P40に載っている「折り込みチラシ」、「新聞広告」、「チラシ・広告」は紙類となっていますが、古紙として新聞紙と一緒に出すこともできます。

	【修正前】	【修正後】
P30	折り込みチラシ 紙類	折り込みチラシ 古紙 新聞と一緒に古紙でも可
P36	新聞広告 紙類	新聞折り込みチラシ 古紙 新聞と一緒に古紙でも可
P40	チラシ・広告 紙類	チラシ・広告 古紙 新聞と一緒に古紙でも可

- 一升瓶は、資源物の「びん」として出してください。(P11)

【分別ガイドブック P11】



平成26年度 厚真町役場臨時職員を募集します

◆募集職種等

	職種（勤務先）	人数	年齢	応募資格	勤務条件
厚真町役場	臨時事務職員（上厚真支所）	1人	65歳以下	普通自動車免許を有していてパソコン（文書作成ソフト・表計算ソフト）を操作できる方	①時間 午前8時30分～午後5時30分のうちの7時間45分 ②勤務日 土曜・日曜・祝日を除く毎日 ③賃金 月額142,300円（更新の場合、賞与あり） ④勤務期間 H26年4月1日～H26年9月30日（H27年3月31日まで更新の場合あり）
	公園維持管理人	5人	65歳以下	普通自動車免許（AT限定不可）を有する方	①時間 午前8時30分～午後5時30分のうちの7時間45分 ②勤務日 土曜・日曜・祝日を除く毎日 ③賃金 月額170,900円 ④勤務期間 H26年4月1日～H26年9月30日（H26年11月30日まで更新の場合あり）
	大沼野営場管理人	1人	70歳以下	普通自動車免許を有して、刈り払い機を操作できる方	①時間 1日 4時間 ②勤務日 5月・10月 10日間 6月～9月 各23日間 ③賃金 時給 1,000円 ④勤務期間 H26年5月1日～H26年10月31日
厚真町教育委員会	臨時事務職員（社会教育）	1人	65歳以下	普通自動車免許を有していてパソコン（文書作成ソフト・表計算ソフト）を操作できる方	①時間 午前8時30分～午後5時30分のうちの7時間45分 ②勤務日 土曜・日曜・祝日を除く毎日 ③賃金 月額142,300円～（更新の場合、賞与あり） ④勤務期間 H26年4月1日～H26年9月30日（H27年3月31日まで更新の場合あり）
	青少年センター図書室管理職員	1人	70歳以下	簡単なパソコン操作のできる方	①時間 火曜・木曜 午後5時15分～午後7時15分 土曜・日曜 午前9時～午後5時 ②勤務日 祝日を除く火曜・木曜・土曜・日曜 ③賃金 時給820円 ④勤務期間 H26年4月1日～H27年3月31日
	保育園保育士（こども園つみき・各保育所）	16人	65歳以下	保育士の資格を有する方か、資格取得見込みの方	①時間 午前8時～午後6時のうちの7時間45分 ②勤務日 日曜・祝日を除く毎日 ③賃金 月額145,900円～（更新の場合、賞与あり） ④勤務期間 H26年4月1日～H26年9月30日（H27年3月31日まで更新の場合あり）
	保育園保育士（こども園つみき・各保育所）	1人	65歳以下	保育士の資格を有する方か、資格取得見込みの方	①時間 午前8時～午後6時のうちの7時間45分以内 ②勤務日 日曜・祝日を除く毎日 ③賃金 時給930円 ④勤務期間 H26年4月1日～H26年9月30日（H27年3月31日まで更新の場合あり）
	保育園看護師（宮の森保育園）	1人	65歳以下	看護師・准看護師の資格を有する方か、資格取得見込みの方	①時間 午前8時～午後6時のうちの7時間45分 ②勤務日 日曜・祝日を除く毎日 ③賃金 月額172,200円～（更新の場合、賞与あり） ④勤務期間 H26年4月1日～H26年9月30日（H27年3月31日まで更新の場合あり） ⑤勤務内容 保育園での児童の看護並びに保育業務の補助
厚真町役場	保育園清掃員（宮の森保育園・さくら保育園）	2人	65歳以下	健康で、熱意のある方	①時間 1日 2時間～3時間 ②勤務日 日曜・祝日を除く日で2人によるシフト制 ③賃金 時給820円 ④勤務期間 H26年4月1日～H27年3月31日
	学童保育指導員・学童保育指導員補助（厚真地区・上厚真地区）	6人	65歳以下	保育士、教員、児童館厚生員の資格を有する方か、保育士、教員の資格取得見込みの方、または学童保育に関心のある方	①時間 平日：午後0時30分～午後6時30分 学校休日：午前8時30分～午後6時30分 ②勤務日 日曜・祝日を除く毎日 ③賃金 学童保育指導員 時給 930円 学童保育指導員補助 時給 860円 ④勤務期間 H26年4月1日～H26年9月30日（H27年3月31日まで更新の場合あり）
	臨時事務職員（町民福祉課）	1人	65歳以下	普通自動車免許を有していてパソコン（文書作成ソフト・表計算ソフト）を操作できる方	①時間 午前8時30分～午後5時30分のうちの7時間45分 ②勤務日 土曜・日曜・祝日を除く毎日 ③賃金 月額142,300円（更新の場合、賞与あり） ④勤務期間 H26年4月1日～H26年9月30日（H27年3月31日まで更新の場合あり）
	保健師（町民福祉課）	1人	65歳以下	保健師資格と普通自動車免許を有する方	①時間 午前8時30分～午後5時30分のうちの7時間45分 ②勤務日 土曜・日曜・祝日を除く毎日 ③賃金 月額182,400円～（保健師経験年数により換算あり）（更新の場合、賞与あり） ④勤務期間 H26年4月1日～H26年9月30日（H27年3月31日まで更新の場合あり）

◆共通応募資格

- ・原則として町内在住の方です。
- ・募集職種の年齢は、平成26年4月1日現在の満年齢です。

◆応募方法

履歴書（写真貼り付け）と、応募に際し資格を必要とするものについては、資格証明書または資格取得見込み証明書を添えて、役場総務課総務人事グループへ提出（郵送可）してください。

◆応募期限

平成26年1月10日（金）必着（郵送の場合は、同日消印のあるものまで有効です）

◆選考等

選考は、面接または書類選考となりますので、後日通知します。

◆勤務期間

勤務期間については、延長更新する場合があります。

◆その他

- ・応募がない職種については、任意採用する場合があります。
- ・社会保険などは、健康保険法、厚生年金保険法および雇用保険法に基づいて適用されます。

◆応募・問い合わせ先◆
役場総務課総務人事グループ（〒059-1692 厚真町京町120 ☎27-2322 内線215）

公共施設等 年末年始ガイド



町の機関	
役場、役場支所	12月31日～1月5日休み (役場は日直在庁)
総合福祉センター	12月31日～1月5日休み
総合ケアセンター 「ゆくり」	12月31日～1月5日休み (訓練室は30日午後～1月5日休み)
厚南会館	12月31日～1月5日休み
青少年センター	12月31日～1月5日休み
創作館	12月31日～1月5日休み
スポーツセンター・ スタードーム	12月31日～1月5日休み (30日は午後5時で閉館)
こぶしの湯あつま	<ul style="list-style-type: none"> ・12/30 ㊤ 日帰り入浴10:00～22:00 レストラン11:30～19:30 ・12/31 ㊤ 日帰り入浴10:00～22:00 レストラン11:30～14:30 ・1/1 ㊤ 日帰り入浴10:00～20:00 レストラン12:00～14:30 ・1/2 ㊤ 日帰り入浴10:00～21:00 レストラン12:00～19:30 ・1/3 ㊤ 日帰り入浴10:00～21:00 レストラン12:00～19:30 ・1/4 ㊤ 日帰り入浴10:00～21:00 レストラン12:00～19:30 ・1/5 ㊤～通常営業 <p>※1～4日の間は、 レストランは限定 メニューで営業し ます。</p> <p>※レストランの最終 時間はラストオー ダーの時間です。</p>

病院	
あつまクリニック	12月28日午後～ 1月3日休み
厚真歯科	12月28日午後～ 1月3日休み
桂歯科クリニック	12月29日～1月5日休み

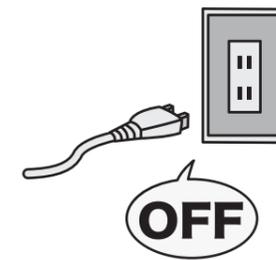
交通	
あつまバス	路線バスは通常運行。 ハイヤーは12月31日が午前 9時～午後5時運行、1月1 日～4日運休、1月6日～通 常営業(1月5日は日曜日の ため運休)
循環福祉バス 「めぐるくん」	12月31日～1月2日運休

ごみ収集・し尿くみ取り	
ごみ収集	ごみ収集 12月31日～1月3日休み 自己搬入 12月31日～1月3日休み
し尿くみ取り	12月31日～1月5日休み

郵便金融等	
厚真郵便局	郵便・貯金・保険窓口 12月31日～1月5日休み ATM 12月31日 9:00～17:00稼働 1月1～3日休止 1月4日 9:00～14:00稼働 1月5日休止
上厚真郵便局	郵便・貯金・保険窓口 12月31日～1月5日休み ATM 12月31日 9:00～17:00稼働 1月1～3日 9:00～14:00 稼働 1月4日 9:00～17:00稼働 1月5日 9:00～14:00稼働
軽舞郵便局	郵便・貯金・保険窓口 12月31日～1月5日休み ATM 12月31日 9:00～17:00稼働 1月1～3日休止 1月4日 9:00～12:00稼働 1月5日休止
苫小牧信用金庫厚真 支店(窓口・ATM)	12月31日～1月5日休み
農協厚真支所 (窓口・ATM)	窓口 12月31日～1月5日休み ATM 12月31日～1月3日休止 1月4日 9:00～13:00稼働 1月5日休止

水道凍結時の連絡先	
12/31～1/1	矢部建設 ☎27-2178
1/2～1/3	北辰公業 ☎27-3116または 久保携帯090-9081-1122
1/4～1/5	木本建設 ☎27-3331または 齊藤携帯090-3392-0966

節電にご協力をお願いします



厚真町では、今冬の節電に向けた『厚真町節電行動計画』を策定し、北海道における冬場の電力需給の状況に対応し、エネルギー・環境会議が決定した平成22年度比6%の節電目標を設定しました。各ご家庭および事業所においても、次のことに注意して節電にご協力をお願いします。

【期間】

平成25年12月9日(月)から平成26年3月7日(金)まで

【節電目標】

平成22年12月から平成23年3月における使用最大電力の6%以上削減

【家庭・事業所における節電】

各家庭・事業所における節電の例は次のようなものですが、暖房器具の温度設定を低くする場合は、体調などに配慮し、過度にならないようご注意ください。

- ①照明、電気製品の使用方法・使用時間の見直し
- ②電気製品の待機電力の削減
- ③電熱暖房器具の設定温度を通常より低く設定

特に、ご家庭においては、暖かい服装や湯たんぽの使用など、ひと工夫をお願いします。



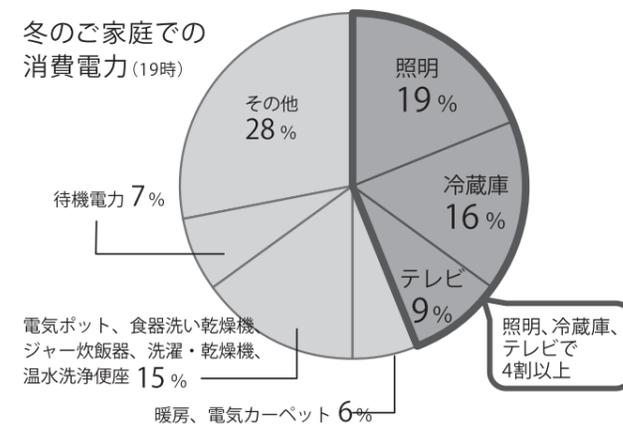
節電にご協力いただきたい電気製品

ご家庭では、冬の19時に平均で約1,000Wの電力を消費しており、照明、冷蔵庫、テレビで4割以上を占めています。また、外出中の場合でも、冷蔵庫や温水洗浄便座、待機電力等により、平均で約250Wの電力を消費しています。

照明、冷蔵庫、テレビ等を中心に、普段お使いの電気製品について節電のご協力をお願いします。また、外出の際には待機電力等の削減もお願いします。



冬のご家庭での消費電力(19時)



出典：資源エネルギー庁推計
北海道電力パンフレットより引用

問い合わせ先 役場総務課総務人事グループ ☎27-2322

エネルギーと食料生産の町に

豊沢工業団地で厚真町ソーラー発電所が始動

今年3月から豊沢工業団地で建設を進めていた「北海道厚真町ソーラー発電所」が完成し、11月7日、発電所敷地内で開所式が行われ、工事関係者や宮坂町長、渡部町議会議長、町議会議員、地元自治会長などが参列しました。

式典では、三井物産株式会社角田道彦理事北海道支社長が「皆様のご尽力のおかげで無事今日の開所式を迎えられたことを感無量に思います。再生可能エネルギーを実際のものにできたこと、それをこの厚真町でスタートできたことをうれしく思います。これから20年、またご協力をいただきながら進めていきたい」とあいさつ。来賓として宮坂町長が「将来に向かっての大きな財産を作ったいただいた。本町はこれから、エネルギーの町、食糧生産の町として、北海道民や日本国民の生活を支える町になっていくのではと思う。この発電所が今後、日本の経済に対する貢献度が高まってくことを願っています」とお祝いの言葉を述べ、テープカットを行いました。

北海道厚真町ソーラー発電所は、36、371㎡の敷地に約9、500枚のパネルを設置。総事業費は約5億円。年間予想発電量は約154万kWh(約280世帯分)で、今年11月から2033年11月までの20年間にわたり運営されることになってい



角田支社長ら工事関係者と宮坂町長、渡部議長がテープカット



おはなしのびっ子が優良読書グループ北海道表彰を受賞

読み聞かせサークル『おはなしのびっ子』が、11月3日に(財)北海道読書推進運動協議会の優良読書グループ北海道表彰を受け、11月14日、兵頭教育長からサークルの皆さんへ表彰状が伝達されました。

おはなしのびっ子は、平成5年から現在まで20年にわたり、読み聞かせ会や町教委の読書活動のお手伝いなどを行っています。代表の宮坂保子さんは「表彰をいただけたのは、楽しみにして来てくださる皆さんや、忙しい中活動に参加してくれる皆さんのおかげです」と話していました。

中央小・石井告美校長が教育研究論文で特選を受賞

厚真中央小学校の石井告美校長が、公益財団法人日本教育公務員弘済会が行う教育研究論文(学校研究部門)で特選を受賞し、11月21日、表彰状が伝達されました。

全道から68編の応募があり、うち12編が特選。胆振管内では唯一の特選受賞となりました。石井校長は「本校の自慢の職員の実践を全道に発信したいと思い、3年間の英語・外国語活動についてまとめました。それが特選となり、また胆振管内で1校しか選ばれなかったということを誇りに思います」と、喜びを語っていました。



表彰状の伝達を受ける石井校長

11月のまちの話題

子ども議員がまちづくりについて提案「あつま子ども未来議会」を開催

上厚真小学校(油谷論校長)の6年生が議員になり、厚真のまちづくりに関する提言を行う『あつま子ども未来議会』が11月29日、議会議事堂で開催されました。

初めに、渡部議長から児童に任命書と議員章を交付。その後、3班に分かれ、厚真の未来やPR、住みやすい町にするための提案『ザ・スイーツ大作戦☆』、『YES!道の駅プロジェクト!!』、『ネイチャーパーク&サイクリングロードプロジェクト!!』の発表を行いました。

児童たちの提案に、宮坂町長は真摯に丁寧な答弁。議会を終えた児童は「提案がなかなかまとまらなくて大変だったけど、資料をみんなで作ったのが楽しかったです。最後まではつきりと発表できて、心に残る発表ができたのではないかと思います」と感想を話していました。



班ごとに発表を行う子ども議員

厚真中2年生が職場体験



11月13、14日の2日間、厚真中学校2年生が町内の各事業所や役場で「職業体験」を行いました。

役場まちづくり推進課には、中村結音さんが実習に訪れ、高齢者大学での講演補助や広報の仕事を体験。中村さんは、「緊張しすぎて疲れたけど、楽しかったです。中でも、パソコンを使っている作業が一番楽しかったです」と感想を話していました。

こども園・保育園で発表会&お遊戯会を開催



芸術の秋の11月、町内のこども園や保育園ではお遊戯会や発表会が行われ、子どもたちの成長ぶりや日頃の頑張りを保護者や来場者に披露しました。

16日には宮の森保育園(佐藤秋夫園長)でお遊戯会が行われ、歌や遊戯、保護者も参加しての手遊びなどを発表。30日にはこども園つみき(宇佐美修一園長)で発表会が行われ、園で行われている英語遊びや体育遊びなどを盛り込んだ劇や踊りなどが発表され、来場者から大きな拍手が送られていました。



スタンプラリー参加で賞品を「ダブルチャンス抽選会」

11月8日、総合福祉センターで厚真町地域活性化商品券のダブルチャンス抽選会が行われました。今年はおつまくん誕生記念としてぬいぐるみが用意され、スタンプラリーに参加の487枚の応募から抽選を行い、150人に特産品とあつまくんぬいぐるみが当たりました。第2回目の抽選会は2月に実施予定。担当者は「次回も多くの応募をお待ちしています」と話していました。



冬の交通安全運動の一環として11月14日、厚真市街地交差点でセーフティコールが行われ、75人が参加し、ドライパーなどに安全運転を呼びかけました。町交通安全推進委員会の池川義厚会長が「これからは日暮れが早くなり、道路条件も悪くなる。町民の皆さんが事故なく新年を迎えられるよう願っています」とあいさつ。参加者は寒空の下、今年最後の街頭啓発を行いました。

「安全運転で新年を迎えよう」冬のセーフティコール

子どもたちが心を込めて“おもてなし”

11月23日、本郷マナビィハウスで、本郷団地子ども会主催の敬老会が開催され、敬老者や来賓、子ども会関係者など63人が出席しました。

祝宴では、子どもたちによるフラダンスや合唱、苫小牧市在住のマジシャン、スマイリー千葉さんによるマジックなどが披露され、最後は恒例の「アメ玉ジャンケン」で交流し、楽しい敬老会となりました。

今年は、ゲームの説明や進行、出し物の司会、敬老者の受付や席へのエスコートなども子どもたちが担当。子どもたちは、敬老者の皆さんに喜んでもらおうと、一生懸命おもてなしをしていました。



敬老者に合唱を披露する子どもたち

未来を担う子どもたちを虐待から守る

「平成25年度安心・安全・福祉のまちづくり事業 胆振管内民生委員児童委員活動セミナー」が11月16日、総合福祉センターで開催され、胆振管内の民生委員児童委員など約220人が参加しました。

今回は児童虐待をテーマとし、室蘭児童相談所伊藤正晴地域支援課長が北海道における児童虐待の現状と課題について説明を行った後、秀嶋法律事務所の秀嶋ゆかり弁護士による基調講演と、白老町のNPO法人お助けネット代表の中谷通恵さんによる実践報告が行われ、参加者は児童虐待の実態と課題に真剣に耳を傾けていました。



児童虐待の現状について説明する伊藤課長

上厚真小で町教研公開研究会を開催

11月20日、上厚真小学校(油谷諭校長)で町教育研究会(石脇正彦会長)主催の公開研究会が開催され、町内や近隣の小・中学校教諭や教育関係者など約80人が出席しました。

「生き生きと学び、伝え合う子どもの育成」を研究主題に、午前中は1年生・6年生の外国語(英語)と2年生・4年生の国語の公開授業が行われ、出席者は各教室を回り、授業の様子を参観しました。午後から行われた分科会では、国語部会と英語部会に分かれ、各授業を参観して気づいた成果と課題について活発な討議が行われました。



4年生の授業を参観する教諭ら

お互いの違いを理解することが大切

厚南中学校(村田宏文校長)で11月19日、全校生徒を対象とした道徳授業として、北海道高等聾学校の桑原一哲氏を講師に迎え「講話・自他の尊重(異文化理解)～特別支援学校専攻科における実践を通して～」と題して、手話という日本語とは異なる言語と自分たちとの文化の違いについて講演。ろう者についての説明や手話の動画を紹介し、何を伝えようとしているのか考えるなど、生徒たちも真剣に聞き入っていました。

桑原先生は「外国の方や文化の違う方と関わる時には、お互いの違いを理解することが大切です」と話していました。



スライドを使って説明をする桑原先生

中央小児童が新町浄水場を見学

11月27日、中央小学校(石井告美校長)4年生が授業の一環として新町浄水場を訪れ、職員から説明を聞きながら施設内を見学しました。

見学後には質問タイムが設けられ、児童からは「厚真町では1日にどのくらい水を使用しているのですか」「雨が少なくて、川の水が少なくなったことはありませんか。また、そうなったらどうするのですか」「厚真町の浄水場は、どのようにして水を作っているのですか」「1日にどのくらいの水の量を浄化できるのですか」「浄水場のお仕事で一番気をつけていることは何ですか」など、たくさんの質問がされていました。



職員の説明に耳を傾けメモを取る児童ら

まちの話題 plus

厚真の魅力をまるごと紹介 東京で「あつま町まるごとフェア」開催

11月9日、10日の2日間、東京駅前JPタワーKITTE地下1階イベントスペースを会場に、厚真の移住・定住相談や新規就農・起業相談、観光案内、特産品のPR・販売まで町のすべてを紹介する「北海道あつま町まるごとフェア」が開催されました。

会場では、厚真町の田園風景やハスカップ、浜厚真海岸、田舎まつりの写真が展示されたほか、大型スクリーンで厚真の四季を紹介。また、特産品500円以上のお買い上げで、じゃがいも詰め放題も企画され、来場者から人気となっていました。

今回のフェアには2日間で1,200人以上の方が足を運び、持ち込んだ特産品もほぼ完売となりました。



厚真についての〇×クイズに参加する来場者

「田んぼのオーナー」へ新米をお届け

町観光協会(寺坂文秀会長)の「田んぼのオーナー」に、11月10日、新米が引き渡されました。今年は1区画(1アール)当たり54kg(玄米ベース・品種おぼろづき)が収穫され、昨年に続き、豊作となりました。

1区画2万5千円で田んぼのオーナーになってもらうこの企画は、幌内の小納谷さんの圃場で田植えや稲刈りなどを体験し、不作の場合でも最低30キロは保証されお米を受け取ることができます。参加者も年々増え、今年は町内外から39人(団体)がオーナーとして参加しました。



小納谷さんから新米を受け取る田んぼオーナー

お金は大事だよ！中央小で金融教室

中央小学校(石井告美校長)で11月8日、家庭科の授業の一環として(株)とましん地域経済研究センターによる「とましん金融教室」が行われ、5年生の児童がお金の使い方について学びました。

児童らは、同センターの工藤瑞生部長からお金の歴史やおこづかいについて説明を受けた後、チェックリストで自分たちのお金の使い方をチェック。チェック結果をもとに、上手なお金の使い方やおこづかい帳のつけ方などを学びました。同センターでは、小学校のほか、中学校や高齢者(オレオレ詐欺)対象の金融教室を開催しているとのこと。



お金の歴史について説明する工藤部長

より良い子ども会活動のために

11月9日、総合福祉センターで「平成25年度胆振地域子ども会育成者研究協議会・育成者安全対策研究協議会」が開催され、胆振管内9市町から子ども会関係者や学校・教育関係者など45人が参加しました。

第一部は、育成者研究協議会としてNPO法人留萌体育協会専務理事の伊端隆康さんによる講演と参加者によるグループ協議を行いました。

第二部は、安全対策研究協議会として北海道立教育研究所所属情報処理教育センター主査の諸橋宏明さんによる講演を開催。参加者は、子ども会活動の現状と課題などを熱心に話し合っていました。



グループ協議を行う参加者

まちかど歳時記



玄関前で朝のごあいさつ
(撮影場所：こども園つみき)

こども園つみき(宇佐美修一園長)年長児クラスのきりん組では、18人の園児が4班に分かれ、『あいさつがかり』『ふとんしきがかり』『おせわがかり』『きちんとがかり』の仕事を分担して行っています。「活動は今年の5月頃から。「ありがとう」と言われるとうれしいようで、あいさつやお世話などを一生懸命頑張っています」と担任の大浦先生。

園児たちは手作りのプレートを持って玄関前に並び、園長先生と一緒に大きな声であいさつをしていました。

『まちかど歳時記』では、地域の行事の情報や風景等の写真を募集しています。ぜひ、お住まいの地域の行事情報や風景等の写真をお寄せください。お気軽に、まちづくり推進課企画調整グループまで。(☎27-3179)



Kid's Room

“キッズルーム”

みんなで作る
ごきげんなコーナー

HAPPY BIRTHDAY

12

月生まれ

ママも、子どもも大満足！
『笑顔』大歓迎の空間へ集合！
ママ友同士で気軽に応募してください！

笑顔募集中！

誕生日の記念に、お子さんのステキな笑顔で紙面を飾ってみませんか。締め切りはお誕生月の前月20日ごろ。満4歳から満6歳までのお子さんの写真を募集します。どうぞ気軽にお電話ください。(締切厳守)

▶まちづくり推進課
(広報担当) ☎27-3179



寺坂 泉慶くん
H19.12.21(本町)



坂本 美里愛ちゃん
H19.12.27(錦町)



本町

石田 いしだ

拓也 たくやさん(41歳)

知識を深めつつ自分の目標を探したい



今年7月に、地域おこし協力隊・特産品開発支援員の委嘱を受けて活動中の石田拓也さん。出身は福島県の北塩原村。以前は料理人だった石田さん。大学で食品加工や食品流通を学び、卒業後、会社勤めをしながら調理師学校で西洋料理を勉強。その後福島へ戻り、8年間フランス料理店を経営していたが、知人の依頼を受けて渡米。ハワイの太平洋料理店で3年、シアトルの和食店で1年勤めた後帰国し、北九州市の寿司店で腕を振るっていたという華々しい経歴を持つ。「ハワイに行ったのは海外で働きたいという夢があったから。外から日本を見てみたかったんです。実際に行ってみて、日本人であるということがどれだけ良いことかを知ることができました」と話す。

「高校時代は自転車で、大学時代は徒歩で道内を一周したこともあるくらい北海道が好きで、ゆくゆくは住みたいなと思っていました。募集案内を見たときに、自分が大学で学んだことや今までの経験を生かしてお手伝いができるのではないかと考えたのがきっかけ」とのこと。活動を始めて4か月ほど経ち、ようやく少しなじんできたという石田さん。「今は厚真調理師会と一緒に活動させていたでいて、最近はおぶしの湯のイベントのメニュー考案なども行っています。皆さん喜んでもらえるものと考えています。自分が考えたメニューが、いかにお店のメニューとして提供してもらえるようになったらうれしいですね」と話す。また、10月に行われた環境保全林散策会では、参加者と一緒にランチを作り「参加してくださった方から「こういう風にも使えるんだね」とか「こういう調味料を入れたらこんな味になるんだね」などのお話も聞けました。今後は、季節のイベントに合わせて料理教室なども開催できたらと思っています」とのこと。



人のうごき

11月1日～11月30日届出分

マチの善意



(おことわり)
上記は、窓口などで、広報紙への掲載について確認ができた方を掲載しています。



キッズ1月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
		1 休館日	2 休館日	3 休館日
6 開放日	7 開放日	8 びよびよ広場	9 乳幼児相談	10 開放日
13 休館日	14 開放日	15 あそびの広場 『くるくるスノーマン太鼓』 ※前日までに予約してね!	16 子育て講座 『エクササイズ』 ※予約必要	17 開放日
20 『Helloえいご』 開放日	21 開放日	22 びよびよ広場	23 開放日	24 開放日 園ホール開放日
27 開放日	28 開放日	29あそびの広場 『こおにの三角帽子』 ※前日までに予約してね!	30 開放日	31 開放日 ※午後「玩具洗いのため休館」

※水曜日の午後はサークル活動日です。お母さん達の集まりの場にご利用ください。(要予約)

※利用時間 午前10:00～11:30 午後1:00～4:00

※『あそびの広場』 10:00～11:30

1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。

※『Helloえいご!』 開催日の午前中

ALTのアリ先生が来てくれます。遊びながら楽しく英語に触れることができます。年齢に関係なくお越しください!

※『びよびよ広場』 10:00～11:30

0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。

※開放日には、お気軽に遊びに来てください。

※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、その他お問い合わせは ☎27-2438 (直通) 子育て支援センターへ!!



ホツとひといき

手肌が乾燥する季節になりました。手足が乾燥しやすく、小学生の頃から冬になると「あかぎれ」ができてきた私。痛かったなあ。クリームで保湿すればいいのですが、昔は油分たっぷりのものが多く、ベタベタするのが嫌でも塗り続けていた原因だったかなと思えます。そんな、長年私を困らせていた「あかぎれ」ですが、最近ではベタつかず保湿効果の高いクリームがたくさんあるおかげか、体質が変わったのか、ほぼ全くできなくなりました。

先日、「スマホやタブレットを使う人用のハンドクリーム」というものを見つけた。購入してみました。指の乾燥を防いで指紋汚れもつきにくく、おまけに爪を保護する成分も入っている! 使い心地も良く、気に入っています。ふと商品を見ると、裏面に「スマホやタブレット等に直接、本品をつけなくてもいい」との表記がありました。ある昨今とはいえ、つける保湿不要だし、あかぎれはもならないよ? (佐)

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に『図書カード』と『あつまるくんグッズ』をプレゼントします。

問題

ゆるキャラ®グランプリ2013で、厚真町公式キャラクター「あつまるくん」は、全国1,580体中、何位だったでしょうか?



▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 12月30日(月)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120 厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【11月号の答え】 雪虫(ゆきむし)

【11月号の正解者】 応募者は23人で全員正解。抽選の結果、当選者には後日賞品を発送します。

クイズ・これなに?

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328



みんなの広場

子育て支援センターからのお知らせ

子育て講座 『エクササイズ』

- ◆日時 1月16日(木) 10:15～11:00
- ◆場所 子育て支援センター「ゆうゆう島」子育てルーム
- ◆講師 ゆくり運動指導員
- ◆内容 家事をしながら、子どもと一緒に簡単にできる運動
- ◆対象 子育て支援センターを利用している保護者
- ◆持ち物 タオル、お茶またはスポーツ飲料、動きやすい服装
- ◆人数 10組まで(当日は託児あります)
- ◆締切 1月9日(日) ※必ず予約してください。 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。



節分の『豆まき』をします!

今年も“いきいきサポート”のおじいちゃん・おばあちゃんが「ゆうゆう島」の豆まきに来てくれます。お年寄りとのふれあいを楽しみながら、豆拾いに参加してみませんか?

- ◆日時 2月3日(日) 10:30～11:30
- ◆場所 子育て支援センター「ゆうゆう島」
- ◆対象 子育て支援センター利用者
- ◆人数 15組まで
- ◆締切 1月27日(日) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。



【お問い合わせ・申し込み先】

子育て支援センター ☎27-2438

たくさんの応援ありがとうございました! あつまるくん ゆるキャラ®グランプリで244位に!

ゆるキャラ®グランプリ2013の結果が、11月24日に埼玉県で開催された「ゆるキャラグランプリin羽生」で発表され、厚真町公式キャラクターあつまるくんが、全国1,580体(企業枠を含む)の中で244位(ご当地キャラクターの中では221位)となりました。

このグランプリは、1メールアドレスで毎日1回投票できるもので、9月下旬から町内の企業や団体、町内外のイベント等で投票を呼び掛け、当初目標としていた5,000ポイントをはるかに超える、8,973ポイントを獲得しました。

また、北海道内では66体中14位となり、今年8月に誕生したキャラクターとして認知度が低い中での大躍進となりました。

たくさんの応援ありがとうございました!



厚高インフォメーション



174

地域の教育力

11月13日、1年生の音楽の授業の一環として太鼓教室を行いました。講師として「厚真塊打太鼓」の森田正樹さんをお招きし、体育館で2時間にわたり和太鼓にふれました。初めて和太鼓をたたく生徒も多く、最初は照れや戸惑いもありましたが、森田さんの軽妙な進行に、生徒もいつの間にか夢中になり、笑顔あふれる楽しいものとなりました。

地域の方を講師としてお招きし、学校教育に活かすこのような試みはこれだけではありません。9月から10月にかけて3年生の生活福祉の授業では、厚真町の生活サークルの石崎広子さんをお招きし、4回にわたる「手話教室」を、また10月から11月にかけて安平町の飛田文也さんをお招きし、同じく5回にわたる「点字教室」を行いました。さらに、10月29日には兵頭利彦教育長をお招きし「厚高生に期待すること」と題した記念講演を行っていただきました。

こうしたことを考えたとき、改めて地域の教育力の偉大さを痛感します。学校という限られた人的資源の中にとどまることなく、恵まれた地域の教育力に支えられながら共に生徒を育てていく。それが可能となる環境に感謝しつつ、改めてその大切さをかみしめているところです。



わたしたちの作品



上厚真小 2年 山崎 桜ちゃん(8)
「ステンドグラスでハロウィンかぼちゃを作りました。ぼうしの葉っぱの部分がうまくできたよ。」

上厚真小 2年 石崎 夢遥ちゃん(7)
「カラフルなひらぎの葉っぱを作りしました。葉っぱの形をカッターで切るのがうまくできたよ。」

ぼくの・わたしの クラスじまん

ともだちっていいな



その143 厚真中学校



紹介してくれたのは…

厚真中学校 1年A組のみなさん

(書いてくれたのは) 畑垣 美緒さん

私たちが1年A組は、笑顔がたえないクラスです。私たちが、学級目標であるUNION CIRCLEを達成するために、さまざまな形でがんばっています。

一つ目は班ノートです。班内で、交換日記のように回します。この班ノートには何を書いてもよく、テーマを一つ決め、書いていきます。二つ目は班がえです。私たち1Aは、班がえをよくします。班のメンバーが入れかわることで、たくさん交流ができ、さらに団結すると思っています。

三つ目は教科リーダーの活動です。教科リーダーは、各教科担当の先生に授業に必要な持ち物を聞きに行きます。また、中でも大切な物、忘れそうな物は、帰りの会で連絡をし、忘れ物がないようにクラスで協力し合い、がんばっています。

四つ目は、なんでもグランプリです。なんでもグランプリとは、お題を決め、みんなと戦い合い、No.1を決めます。1Aでは「じゃんけん」や「紙ひこうき」など、たくさん行ってきた結果、今では13戦までできました。この、なんでもグランプリの時は、笑い声と笑顔がたえません。

また、先生方との交流も大切にしています。いつも1Aのことを考えてくれていて、背がとっても高い柳本先生、おもしろくて、1Aでの人気が高い星先生、授業のサポートをしてくれている三谷先生、また、その他の各教科の先生や教頭先生、校長先生など、たくさん先生にかこまれて、楽しく学校生活を過ごしています。入学してからもう半年が過ぎました。この半年の中で、笑ったこと、泣いたこと、言い合ったこと、たくさんありました。体育大会や学校祭では、本気でやってきたからこそ、本気で言い合えたし、本気で楽しむことができました。

これからも、このクラスで助け合い、さまざまなことを乗り越えていこうと思います。

文芸あつま ◆短歌◆

夜もすがら吹雪し島はいと静か初日の燃える佐渡の海岸
雪被く檜葉の垣根を宿にせる雀の囁りかしましくあり
冬の陽の差し込む窓辺にアマリリスいまを盛りと朱色の冴ゆる

(ルールル 天利 友枝)
(本郷 矢部 慧子)
(本町 飛谷 文子)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十八号』から抜粋)

回答

- 旭川市・A型・かに座
- 向き不向きより前向き!
- ケーキ屋さん、お花屋さん、パン屋さん
- 【得意】算数 【苦手】国語
- 1年目
(今年の3月31日に生まれて初めて来ました!)
- 第1印象は「きれいな町!」です。
- 【趣味】温泉(こぶしの湯、よく行きます♪)
【特技】ピアノ、水泳、ダンス
- ケーキ、おにぎり
- 【本】星の王子様、ダレン・シャン
【映画】トイ・ストーリー、フラガール
- 新しいことに、どんどん挑戦してね!
たくさんお話ししましょう!

直撃インタビュー Vol. 21 ○先生を紹介しします!

質問

- 出身・血液型・星座
- 座右の銘
- 小さい頃の夢
- 得意・苦手だった教科
- 厚真に来て何年目
- 厚真の良いところ
- 趣味・特技
- 好きな食べ物
- 好きな本または映画
- 子どもたちにひと言

中央小学校



たるいし かおり 垂石 夏織 先生



ほけんの掲示板 1月

3歳児健診

とき・ところ 8日(木) 総合ケアセンターゆくり
対象 H22.9.5～H23.1.8生まれのお子さん
時間 個別にご案内します
持ち物 母子健康手帳、アンケート類、早朝尿、バスタオル、歯ブラシ

乳幼児健康相談

とき 9日(木)
ところ 子育て支援センター 10:00～11:30
対象者 H24.10月～H25.11月生まれのお子さんと保護者
持ち物 母子健康手帳、バスタオル

小児マヒ(ポリオ)予防不活化ワクチン接種

とき 14日(火)～17日(金) ※16日(木)午後は休診です
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、必ず町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象児 生後3カ月～90カ月までで、1期初回および追加に該当するお子さん
 ※生ポリオワクチンをすでに2回受けている方は、接種の必要はありません。
 ※できるだけ標準的な接種年齢の間に接種を受けてください。
 【標準的な接種年齢】生後3カ月～12カ月
 ※不明な点は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

四種混合予防接種 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

とき 14日(火)～17日(金) ※16日(木)午後は休診です
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、必ず町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象児 1期初回：初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月～12カ月が標準的な接種年齢となります。
 ※ポリオ予防不活化ワクチンおよび三種混合予防ワクチンを1回でも接種している場合は、原則対象外です。
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

苫小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜日	受付時間	(住所) 苫小牧市旭町2-9-2 (☎ 0144-35-0001) (☎ 0144-35-9099)
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
土曜日	14:00～翌朝7:00	
日曜日・祝日	9:00～翌朝7:00	

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。
<http://www.toma-med.or.jp/>
 また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。
 携帯電話用URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>
 ※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

1歳6カ月児健診

とき・ところ 15日(木) 総合ケアセンターゆくり
対象 H24.3.19～H24.7.15生まれのお子さん
時間 個別にご案内します
持ち物 母子健康手帳、アンケート類、バスタオル、歯ブラシ

三種混合予防接種

とき 20日(月)～24日(金) ※23日(木)午後は休診です
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象児 ①1期初回：初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月～12カ月が標準的な接種年齢となります。今までに1期初回を1回以上接種して、生後12カ月を越えている場合は、48カ月までにできるだけ終了してください。
 ②1期追加：1期初回接種(3回)終了後、12カ月～18カ月までにできるだけ終了してください。
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

母親教室

とき 21日(火) 10:00～13:00
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象者 町内にお住まいの妊婦さんとパートナー
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、手拭きタオル
申し込み 1月14日(火)までに、町民福祉課健康推進グループへご連絡ください。
 ※調理実習を行います。動きやすい服装でお越しください。

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 27日(月)～31日(金) ※30日(木)午後は休診です
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象児 ①生後12カ月～24カ月までのお子さん
 ②H19.4.2～H20.4.1生まれのお子さん(来年度就学予定のお子さん)
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

献血にご協力ください

とき・ところ 28日(火)
 総合ケアセンターゆくり 10:00～12:00
 厚南会館前 13:30～14:30

【お知らせ】1月の日曜・祝日当番医は、情報ひろばに掲載しています。

冬の防災対策

～しっかり備えて、安心して年末年始を迎えましょう～

今月の担当
保健師
高島 美奈

皆さんのご家庭では非常用品を備えていますか？準備しなければ…と思いつつも、つつい先延ばしになっていませんか？

寒さや雪とうまく付き合っていかなければならない季節がやってきましたが、この季節に災害が起こった場合、どのようなことが考えられるでしょうか。家庭でできる冬の防災対策の一つとして、非常用品の準備をしましょう。



【非常用品の用意】

安全に避難するため、また避難所で健康を保持し生活するために必要な物品の一例をご紹介します。

●避難の時に必要な物

ヘルメットなど保安帽子、懐中電灯、ラジオ、ホイッスル、手回し式や電池式の携帯充電器、予備電池(余分があるとよい)、貴重品(預金通帳、印鑑、権利証書など普段から貴重品袋にまとめておく)、健康保険証・運転免許証のコピー、現金(小銭も必要)

●衣類・防寒具

ジャンパー・スキーウェアなどの防寒着、雨具、寝袋または毛布、使い捨てカイロ(たくさんあるとよい)、厚手の下着、軍手や手袋、マスク、防寒・保温シートがあると便利。

体温が奪われると、体力を消耗し、低体温症を発症しやすくなります。温かい服装で避難しましょう。

●食料品

水(1人当たり1日2～3ℓ必要)、軽食(缶詰、レトルト食品、乾パン、チョコレート、のどあめ、調味料、インスタントラーメンやスープ、味噌汁など)
 ※乳幼児がいる場合は、母乳が出なくなることもあるため、粉ミルクや離乳食(保存ができるベビーフードなど)があるとよい。
 保存袋、割り箸、紙コップ、紙皿、アルミホイル、缶切り、はさみ、携帯用コンロ、鍋・やかん、マッチ、ライター、ろうそく、水備蓄用ポリタンクなど。



●救急用品

ばんそうこう、消毒液、ガーゼ、脱脂綿、三角巾、包帯、はさみ、ピンセット、風邪薬、胃腸薬、痛み止め、目薬など。普段服薬している薬の説明書のコピー。

●生活に必要な物

持病の薬、予備のメガネ、補聴器、入れ歯、歯ブラシ、ドライシャンプー、ウエットティッシュ、タオル、ティッシュペーパー、敷物、簡易トイレ、トイレトペーパー、生理用品など。
 ◆妊婦がいる場合：母子手帳、生理用品、ガーゼ、脱脂綿、T字帯、さらしなど。
 ◆乳幼児がいる場合：母子手帳、オムツ、着替え、哺乳瓶など。
 ◆要介護者がいる場合：大人用オムツ、装具・補助具、杖、障がい者手帳など。
 ◆ペットがいる場合：ペットフード、リード、首輪、迷子札、キャリーバッグ・ゲージなど。

今月のつばやき

この頃本格的に寒くなりましたが、皆さんはどんな冷え対策をしていますか？
 私は今年も鍋で体の中から冷えを撃退しようと考えています。キムチに水炊きにしゃぶしゃぶにうどんに…毎日鍋でも問題ありません！

【平常時から準備しておくこと】

①緊急カードを作成する
 氏名、住所、緊急連絡先、性別、生年月日、血液型、家族氏名、勤務先(学校)、親戚等の連絡先、これまでにかかった病気、現在治療をしている病気、かかりつけ病院の連絡先などを控えたカードを家族全員分を作成し、いつも使用する財布やかばんなどに入れ持ち歩く習慣をつけるとよいでしょう。
 ②家族防災会議
 いざという時に慌てないよう、家族で災害発生時の連絡方法や避難場所、非常用品の持ち出し、役割分担などについて話し合い、確認しておきましょう。



税金

12月は町税・道税の
滞納整理強化月間です！

厚真町を含む東胆振の1市4町と苫小牧道税事務所では、12月を「滞納整理強化月間」と位置付け、町税・道税の滞納整理を強化します！！

納税がお済みでない方は、早急に納税してください。
催告に応じず納税されないときは、財産を差し押さえることになります。

差押財産のうち、預金、給与などは取り立てし、家財道具、自動車、軽自動車などは売却し、滞納金に充てます。

●問い合わせ先
役場総務課税務グループ（☎27-2481）

お知らせ
記帳・帳簿書類の保存制度
の対象者が拡大されます

平成26年1月から、個人で事業や不動産貸付等を行うすべての方について、記帳と帳簿書類の保存が必要となります。

●対象となる方
個人の白色申告者のうち、事業所得、不動産所得または山林所得を生ずべき業務を行うすべての方です（所得税の申告の必要がない方も対象となります）。

情報

パソコン講習を
行っています

苫小牧地域職業訓練センターでは、毎月パソコン講習を企画しています。

1月は初級者向け2コース（初めてのパソコン・インターネットの検索とメール）、上級者向け2コース（ホームページ作成・アクセス2010を使って情報管理）の計4コースを実施予定です。

●講習日程・受講料など
詳しくは、苫小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせください。

●問い合わせ先
苫小牧地域職業訓練センター（ホームページ）
http://www.tomakomai.ac.jp/（☎0144-55-6622）



注意
ワンクリック料金請求
にご用心！

インターネットのブログ上に芸能人の動画があるように見せかけてあり、動画を再生しようとクリックすると有料サイトに登録した

記帳する内容

売り上げなどの収入金額、仕入れや経費に関する事項について、取引の年月日、売上先・仕入先その他の相手方の名称、金額、日々の売上げ、仕入れ、経費の金額等を帳簿に記載します。

●帳簿書類の保存
収入金額や必要経費を記載した帳簿のほか、取引に伴って作成した帳簿や受け取った請求書・領収書などの書類を保存する必要があります。

●問い合わせ先
詳しくは、国税庁のホームページ [http://www.nta.go.jp] をご覧いただくか、苫小牧税務署（☎0144-32-3165）までお問い合わせください。

申告

町道民税の電子申告（eLTAx）について

平成25年11月25日から、eLTAxで次の電子申告ができるようになりました。

- ①給与支払報告書等の提出・個人町道民税（特別徴収）に係る申告
- ②法人町民税の申告
- ③固定資産税（償却資産）の申告

●問い合わせ先
詳しくは、eLTAxのホームページ [http://www.ehtax.jp] をご覧ください。

お知らせ

水道凍結にご注意ください！

今年も寒い時期がやってきます。毎日ニュースや天気予報を確認し、低温注意の予報が出たときは水道の水抜きを行うようにしましょう。

水道を凍結させてしまうと水が使えず不便だけでなく、修理費用に多大な金額がかかる場合があります。また、厳寒期になると夜間だけではなく昼間も凍結する場合がありますので、油断しないようにしてください。

水道の水抜きは水抜き栓で行いますが、水抜き栓は家の中に複数あつたり目立たないところにあつたりもしますので、場所や動作状況を確認しておきましょう。

提供

不要眼鏡等の提供にご協力ください

厚真ライオンズクラブでは、各ご家庭で不要になった眼鏡、サングラス、フレーム、眼鏡ケース、レンズなどを回収しています。

皆さんから寄付していただいた眼鏡は、世界18カ所にあるライオンズ眼鏡リサイクルセンターで洗浄し、レンズの処方に従って分類され、発展途上国で眼鏡を必要と

1月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習（優良）の日程をお知らせします。
◆午前10時30分：6日（月）、7日（火）、9日（木）、16日（木）、開講 17日（金）、21日（火）、22日（水）、23日（木）、24日（金）、29日（水）、30日（木）、31日（金）
◆午後1時30分開講：14日（火）
◆午後3時30分開講：15日（水）、27日（月）
※このほかの講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。
※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。
●問い合わせ先（苫小牧地区交通安全協会 ☎0144-33-1458）

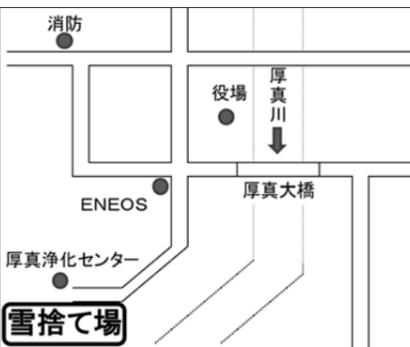
役場建設課からのお願い

雪捨て場について

雪捨て場は、厚真川右岸の公共下水道処理場手前（河川敷）に確保していますので利用してください。なお、搬出の際にはゴミや土砂などを混入しないよう、ご協力をお願いします。

除雪作業の時には

これから冬期除雪の時期になります。町道や道道、歩道に車などの障害物を置かないよう、お願いします。左図は、雪捨て場の位置図となっています。



拉致被害者事案をはじめとする
北朝鮮当局による人権侵害問題への
関心を高めましょう

12月10日から16日までは「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です！
拉致容疑事案をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の関心を高めるとともに、国際社会と連携しつつ北朝鮮による人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的として、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされています。●苫小牧警察署（☎0144-35-0110）

自衛官募集案内

※第1次試験科目および範囲、第2次試験内容につきましては、自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所までお問い合わせください。（☎0144-32-3725）

種目	応募資格	受付期間	試験日程
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒 (一般採用試験)	平成26年4月1日現在、15歳以上17歳未満（H9.4.2～H11.4.1までに生まれた者）の男子で、中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者（平成26年3月に中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了見込みのものを含む。）	平成25年11月1日(金)から平成26年1月10日(金)まで（締切日必着）	【第1次試験】平成26年1月18日(土) 【第2次試験】平成26年2月1日(土)から4日(火)までの間の指定する1日

国の教育ローン

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、大学院、専修学校などに入学または在学する学生・生徒の保護者向けの公的融資制度です。入学時や在学中にかかる費用の融資を固定金利で利用できます。

【融資限度額】学生・生徒1人につき300万円以内
【利率】年2.35%（母子家庭は年1.95%）
【返済期間】15年以内（交通遺児家庭、母子家庭は18年以内）
【問い合わせ先】「国の教育ローン」コールセンター（☎0570-008656）〈ナビダイヤル〉

1月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号(0144)
1日(水)	内科系	すがわら内科呼吸器科	しらかば町1-18-9	76-7011
	外科系	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655
2日(木)	内科系	苫小牧病院	光洋町3-16-4	72-1201
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
3日(金)	内科系	たかぎ内科・循環器内科	北栄町1-22-18	53-7700
	外科系	山下医院	大成町1-7-3	72-8828
5日(日)	内科系	みなかみ医院	新中野町3-5-18	32-2335
	外科系	ハート整形ペインクリニック	三光町2-5-3	38-7000
12日(日)	内科系	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
13日(月・祝)	内科系	阿部内科医院	本町1-5-12	36-0066
	外科系	みらい整形ペインクリニック	北栄町1-22-19	53-7100
19日(日)	内科系	錦岡医院	宮前町2-33-4	67-0013
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
26日(日)	内科系	とまこまい北星クリニック	拓勇東町4-4-6	57-8000
	外科系	アーク整形外科クリニック	ときわ町3-15-34	68-6111

(診察時間) 9:00~17:00
当番医は変更になることがあります。新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。

(お知らせ)
『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。
ホームページアドレス
http://www.qppref.hokkaido.jp
電話

フリーダイヤル 0120-20-8699
携帯電話・PHSからは 011-221-8699



たくま
齊藤 巧真くん
H 21・11・6 生
父一和 典さん
母一由 美さん
(共 和)



●—わが家のアイドルはこんな子です。—●

「照れ屋ですが、家の中では元気いっぱいです。ウルトラマンが大好きで、毎日ウルトラマンの真似をしたりDVDを見たりしています。ごはんが大好きで、おにぎりにするといっぱい食べます。」



りこ
福田 莉子ちゃん
H 21・11・12 生
父一隆 幸さん
母一奈 穂さん
(本 町)



まちのアイドル 368

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●

「恥ずかしがり屋ですが優しい子で、いつも茶碗洗いや洗濯などのお手伝いや弟の面倒を見てくれます。最近はおもちゃのお化粧で遊ぶのが楽しいようです。果物が大好きです。」

■今月の表紙

11月3日、4日に厚真町文化祭が行われ、町内の各会場には素晴らしい作品が多数展示されました。総合福祉センター和室では茶道会によるお点前が披露され、多くの来場者が日本の伝統文化に触れ、お茶を楽しみました。

【今月の内容】

- | | |
|------------------|-----------------|
| ☒町文化祭 | ☒公共施設等年末年始ガイド |
| ☒H 25 年度厚真町表彰式 | ☒まちの話題 |
| ☒むし歯のない子 16 人を表彰 | ☒ I L O V E あつま |
| ☒国民年金 | ☒みんなの広場 |
| ☒安平・厚真行政事務組合 | ☒まなびや |
| ☒H 26 年度役場臨時職員募集 | ☒健康情報・ほけんの掲示板 |
| ☒節電にご協力を | ☒情報ひろば |

2013 年 12 月

NO. 736

11 月 30 日現在の人口
4,735人(前月比 - 3)
 男 2,317人 / 女 2,418人
 世帯数 2,086(前月比 - 3)